

シリーズ累計発行部数 **150万部**突破！“小学生向け実用書” 「学校では教えてくれない大切なこと」シリーズ 新刊『本が好きになる』『文章がうまくなる』同時刊行！

教育出版の株式会社旺文社(東京都新宿区、代表取締役社長 生駒大吾)は、「学校では教えてくれない大切なこと」シリーズ第8弾として、新刊2冊を7月9日(月)に同時刊行いたします。

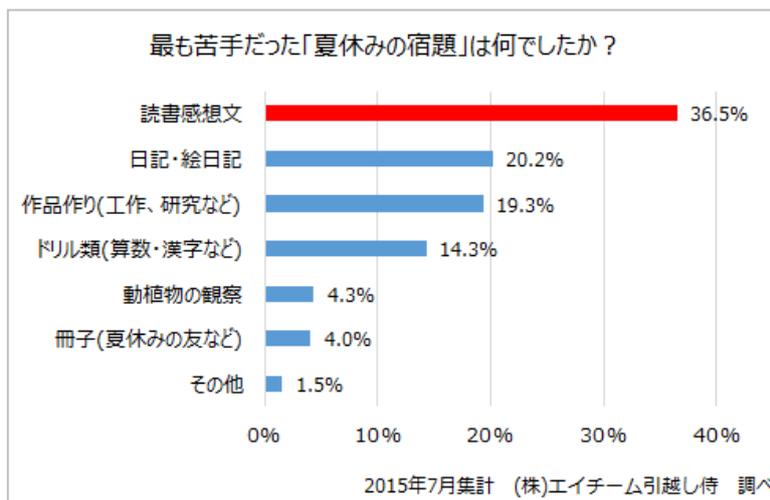
本シリーズは、子どもが成長する上で役立つ力を身につけられる「小学生向けの実用書」をコンセプトに、2015年7月より続くシリーズです。今回の新刊刊行により、シリーズ23冊で累計発行部数150万部を突破しました。

■夏休み直前！「読書感想文」にも役立つラインナップ

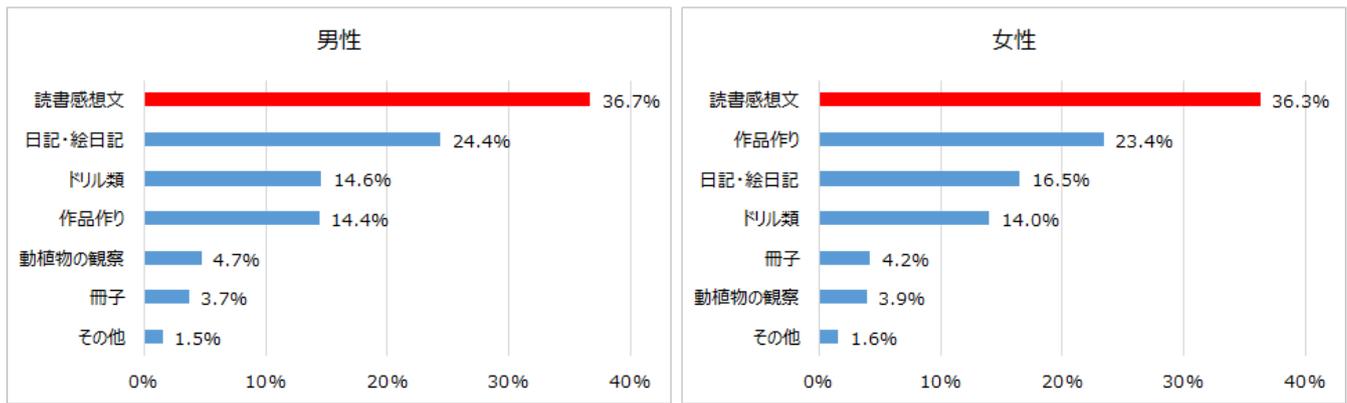
シリーズ第8弾となる新刊は、『22 本が好きになる』『23 文章がうまくなる』の2冊です。それぞれ「本を読む重要性」や「文章を書くコツ」などをマンガでわかりやすく解説しています。



引越し比較サイト「引越し侍」のアンケートによると、苦手だった夏休みの宿題は「読書感想文」が36.5%と最も多く、次いで「日記・絵日記」20.2%、「作品作り(工作・研究など)」19.3%、「ドリル類(算数・漢字など)」14.3%でした。男女別にみても、男女ともに「読書感想文」が1位でした。



最も苦手だった「夏休みの宿題」は何でしたか？



2015年7月集計 (株)エイチーム引越し侍 調べ

引越し比較サイト「引越し侍」がサイト利用者を対象に夏休みの宿題に関するアンケートを実施したところ、苦手な宿題の1位は男女とも「読書感想文」（アンケートは2015年6月から7月に、引越し比較サイト「引越し侍」の利用者を対象に、インターネットアンケート方式で実施。全国から2,401件の回答 ※「夏休みに関する調査！小学生時代、夏休みの宿題どうしてた？」<https://hikkoshizamurai.jp/press/press024/>）

そこで、今回は、夏休みシーズンを前に、夏休みの宿題の「読書感想文」にも役立つラインナップとし、「文章を書くのが苦手」、「そもそもどの本を選んだらいいのか悩んでしまう」など、「読書感想文」に苦手意識を持つ小学生やそのお父さん、お母さんを手助けします。

なお、オリジナル「読書ノート」がついた初回限定『読書＆作文セット』には、さらに「読書感想文」をサポートする情報が満載です。

(22) 本が好きになる

「本を読みなさい」というフレーズは非常によく聞きますが、「なぜ本を読まなければいけないのか」「本を読むとどんなよいことがあるのか」を具体的に説明するのは、簡単なことではありません。本書では、楽しいマンガでわかりやすく「本を読む重要性」を説明しています。読み終わったときに、「本、ちょっと読んでみようかな」と思っていただけの1冊を目指しました。

(23) 文章がうまくなる

文章を書くのが苦手になる要因は大きく2つあります。ひとつは「準備の不足」です。正しい準備をしてから書き始めることで、途中で書くことがなくなったり、伝えたいことが抜けてしまったりすることを防ぐことができます。もうひとつは「工夫の不足」です。読み手の感情を想像しながら自分なりに表現を工夫することで、文章を書くことの面白さを味わうことができます。本書では、文章を書くうえで大切な「準備」と「工夫」のコツを織り交ぜて紹介しています。

限定『読書＆作文セット』

『22 本が好きになる』『23 文章がうまくなる』に加えて、「読書ノート」がついた限定セットです。

「読書ノート」は、読書感想文を書くためのサポートをするノートで、『22 本が好きになる』『23 文章がうまくなる』の内容を、実践することができます。50冊分の読書記録をつけることができ、読んだ本の感想をいつでも見返すことができます。また、読書感想文の下書きができる「読書感想メモ」もついており、このメモに肉付けしていくと、読書感想文が完成するようになっています。



■書籍概要

～「学校では教えてくれない大切なこと」シリーズ第 8 弾～

(22)本が好きになる (23)文章がうまくなる

- ・編著者:旺文社 編
- ・体裁:A5判 各 144 ページ オールカラー
- ・刊行日:2018 年 7 月 9 日
- ・対象:小学生
- ・定価:918 円(税込)

『読書感想文に役立つ 読書&作文セット』

- ・編著者:旺文社 編
- ・体裁:A5判 各 144 ページ オールカラー
- ・刊行日:2018 年 7 月 9 日
- ・(「読書ノート」のみ 64 ページ 1 色)
- ・定価:2,138 円(税込)
- ・対象:小学生

※Amazon Kindle ストアや楽天 kobo など 29 の EC ストアにて電子書籍の販売も行っております。

(https://www.obunsha.co.jp/pr/ebook_store/index.html)

■担当者よりコメント

もうすぐ、待ちに待った夏休み♪ 小学生の頃は、おじいちゃん、おばあちゃんのいる田舎に帰ったり、海や山に出かけたり、花火大会や夏祭りに行ったりと、やりたいことがいっぱい、誰もが心待ちにしていました。でも休みが長～いぶん、たくさんの宿題がでていましたよね。ドリルに絵日記、自由研究に読書感想文。さてあなたは、どの宿題が苦手だったでしょうか？

私が小学校 1 年生のとき、担任の先生は「読書感想文を書いてきなさい」と言っただけで書き方を教えてくれませんでした。原稿用紙を前に、何を書いていいのかかわからず、途方にくれてしまいました。「読書感想文」こそ、私にとっては「学校では教えてくれないこと」だったのです。

「読書感想文」の書き方を手取り足取り教えてあげることはできませんが、今回刊行する 2 冊には、「読書感想文」を書くのに役立つ情報がいっぱいです。ぜひこの機会にお手にとってみてください。

■累計発行部数 150 万部突破！「学校では教えてくれない大切なこと」シリーズは全 23 冊！

「学校では教えてくれない大切なこと」シリーズは、2015 年 7 月に第 1 弾を刊行し、合計 23 冊となりました。シリーズラインナップから子どもの興味・関心に合った 1 冊を選んでいただくことができ、プレゼントにもおすすめです。今後も、“子どもにとってわかりやすく、大人にとって伝えやすい”シリーズとなるよう、ラインナップを充実させていく予定です。

■「学校では教えてくれない大切なこと」シリーズラインナップ一覧

- | | |
|----------------------|----------------------|
| (1) 整理整頓 | (13) 勉強が好きになる |
| (2) 友だち関係～自分と仲良く～ | (14) 自信の育て方 |
| (3) お金のこと | (15) 数字に強くなる |
| (4) ステキになりたい | (16) 考える力の育て方 |
| (5) カッコよくなりたい | (17) 夢のかなえ方 |
| (6) 友だち関係～気持ちの伝え方～ | (18) からだと心 |
| (7) 物の流れ | (19) 楽しくお手伝い |
| (8) 時間の使い方 | (20) 英語が好きになる |
| (9) ルールとマナー | (21) 感性の育て方～センスをみがく～ |
| (10) 身近な危険～防災と防犯～ | (22) 本が好きになる |
| (11) 友だち関係～考え方のちがいを～ | (23) 文章がうまくなる |
| (12) ネットのルール | |

* 各 918 円(税込) 全国書店にて好評発売中

【会社概要】

社 名 : 株式会社 旺文社

代 表 者 : 代表取締役社長 生駒大壱

設 立 : 1931 年 10 月 1 日

本 社 : 〒162-8680 東京都新宿区横寺町 55 / TEL: 03-3266-6400

事業内容 : 教育・情報をメインとした総合出版と事業

U R L : <https://www.obunsha.co.jp/>

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社旺文社 広報担当

TEL:03-3266-6400 FAX:03-3266-6849 E-mail : pr@obunsha.co.jp